

## 眼科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 緑内障における糖鎖および糖鎖結合タンパク質の局在・発現解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 神田 敦宏（医学研究院眼科学教室・特任講師）

[研究の目的] 現在、緑内障の治療法は外科手術が主ですが、患者さんへの大きな負担があります。また、血管新生を伴う症例では抗 VEGF（血管内皮増殖因子）薬治療により病態の改善が認められることがありますが、なかには一部、薬剤に抵抗性を示す患者さんも存在します。これまでの研究で糖タンパク質関連分子が腫瘍組織における血管新生に関与することが複数の実験モデルや臨床研究で示されております。そこで、本臨床研究ではこれまでに外科的に切除した前房水や線維柱帯組織における糖鎖および糖鎖結合タンパク質関連分子の発現の解析を行い、緑内障の病態形成への関与を明らかにすることを目的とします。緑内障における糖鎖および糖鎖結合タンパク質の役割を明らかにすることで、これまでとは異なった視点からの新たな治療法の開発に結び付く可能性があります。

### [研究の方法]

#### ○対象となる患者さん

緑内障、白内障の患者さんで、平成 22 年 1 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日の間に研究用の前房水、手術時に切除された組織の保管に同意された方

#### ○利用するカルテ情報・検体

カルテ情報：年齢、性別、病歴、疾患名、治療内容

検体：手術時に切除された組織（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

[研究実施期間] 実施許可日～2020年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定

できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 眼科 担当者 神田 敦宏

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948 (眼科医局)